

平成27年6月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ コ ノ ス

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 長 谷 川 勝 也

(コード番号：3136)

問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 担 当 新 行 内 宏 之

(TEL.011-875-1996)

「募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ」の
一部訂正について

平成27年6月3日に発表いたしました「募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ」の記載内容について、一部訂正がありましたので下記のとおり訂正いたします。

記

訂正箇所は、下線を付しております。

【訂正前】

(*) 上記オーバーアロットメントによる売出しは、公募による新株式発行及び引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案した上で、岡三証券株式会社が行う売出しであります。したがって上記オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、岡三証券株式会社が当社株主である長谷川勝也及び長谷川嘉男（以下「貸株人」という。）より借入れる株式であります。これに関連し、当社は平成27年5月21日及び平成27年6月3日開催の取締役会において、岡三証券株式会社を割当先とする当社普通株式24,000株の第三者割当増資（以下「本件第三者割当増資」という。）の決議を行っております。

また、岡三証券株式会社は、平成27年6月24日から平成27年7月13日までの間、貸株人から借入れる株式の返却を目的として、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限（以下「上限株式数」という。）とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。

岡三証券株式会社は、上記シンジケートカバー取引により取得した株式について、当該株式数については、割当に応じない予定でありますので、その場合には本件第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本件第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、又は発行そのものが全く行われない場合があります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、岡三証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

【訂正後】

(*) 上記オーバーアロットメントによる売出しは、公募による新株式発行及び引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案した上で、岡三証券株式会社が行う売出しであります。したがって上記オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、岡三証券株式会社が当社株主である長谷川勝也及び長谷川嘉男（以下「貸株人」という。）より借入れる株式であります。これに関連し、当社は平成27年5月21日及び平成27年6月3日開催の取締役会において、岡三

証券株式会社を割当先とする当社普通株式 24,000 株の第三者割当増資（以下「本件第三者割当増資」という。）の決議を行っております。

また、岡三証券株式会社は、平成 27 年 6 月 24 日から平成 27 年 7 月 13 日までの間、貸株人から借入れる株式の返却を目的として、札幌証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限（以下「上限株式数」という。）とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。

岡三証券株式会社は、上記シンジケートカバー取引により取得した株式について、当該株式数については、割当に応じない予定でありますので、その場合には本件第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本件第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、又は発行そのものが全く行われない場合があります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、岡三証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

以上